

TAKACHIHO TOWN

めざす
まちの姿

世界に誇る地域資源を活かし
豊かでみんなが輝くまち 高千穂

～ 神々と自然と人とのつながりを次世代へ～

『重点Project』

Concept 1 魅力的かつ稼ぐことのできるしごとと環境づくり

本町を代表する農林業や観光業における「稼ぐ力」を高め、「高千穂で働きたい」と感じてもらえるような、魅力ある仕事づくりを進めます。

Concept 2 「神都 高千穂」の魅力発信による多様なひととのつながりづくり

本町の歴史や地域資源の魅力を効率的に発信するPRや観光プログラムの開発を推進し、移住者に対する支援を充実させ、誰もが本町の暮らしに希望を持って生活することができる環境づくりを進めます。

Concept 3 結婚・出産・子育ての希望が叶うまちづくり

全国的に少子化が進行している中、本町では若い世代が持つ結婚・出産・子育てへの不安軽減に向け、様々な支援を進めていくとともに、誰もが理想の子育てを実現させることができる環境づくりに努めます。

Concept 4 「高千穂に住んでよかった」と感じる地域づくり

暮らしの様々な場面において、誰もが魅力を感じられる地域づくりを進めていくため、本町の自然に恵まれた環境や、歴史のある伝統行事、魅力ある独自の風土・地域性を活かしながら、便利な生活環境の実現や、日常生活を安心して送ることができるための様々なサービスの確保に努めます。

高千穂町長の甲斐宗之です。

まずは、このパンフレットを手にとっていただきありがとうございます。

本町では、第6次高千穂町総合長期計画の中で、本町が目指すべき将来像を「世界に誇る地域資源を活かし 豊かでみんなが輝くまち 高千穂」と定め、町民の皆様方が快適で豊かに暮らし続けられ、かつ安全・安心なまちづくりに取り組んでいるところです。

その様なまちづくりを進めるためには、技術職員の存在が欠かせません。

本町には経験豊富な職員が道路や河川、農業用施設等のインフラ整備、また災害復旧工事、上下水道の耐震化や管路更新など、生活に必要な事業に携わっています。そして、小さな町であるからこそ、地域住民の皆様との距離感が近く、時には直接感謝の言葉をいただき、それがやりがいにも繋がっています。

高千穂町は、若いエネルギーにあふれ、柔軟な発想と行動力で地域のために頑張ろうとする技術職員を求めています。是非、これからの高千穂町を共に創っていきましょう。仲間となっていたく皆様のご応募をお待ちしております。



高千穂町長 甲斐 宗之

高千穂の紹介



天安河原(あまのやすかわら)
天照大神(アマテラスオオミカミ)が岩戸にお隠れになった際、天地暗黒となり八百万(やおよろず)の神がこの河原に集まり神議されたと伝えられる大洞窟。日本屈指のスピリチュアルスポットとしても有名です。



国見ヶ丘
神武天皇の孫・建磐龍命(たていわたつのみこと)が九州統治の際に立ち寄って、国見をされたという伝説の丘で、「雲海」の名所として全国的に知られています。



高千穂牛
第12回全国和牛能力共進会「肉用牛の部」内閣総理大臣賞を受賞し、高千穂グルメの代表的存在です。高品質で味わい深い「高千穂牛」をご賞味ください。



高千穂峽
高さ約80～100mもの断崖が約7kmに渡って続く高千穂峽。国の名勝・天然記念物にも指定されており、年間を通して県内外ほととより、世界中から観光客が訪れます。



あまてらす鉄道(トロッコ列車)
なつかしい未来へ向けて線路は伸び続ける。105mの鉄橋から広がる壮大な景色を、グランドスーパーカートで楽しめる30分間の旅です。



高千穂町技術部会
高千穂町の技術職員で構成する技術部会です。技術力の向上と連携・親睦を図るため、勉強会や研修会等の独自の活動をおこなっています。



建設課

一般土木・建築



0982-73-1210



kensetsu@town-takachiho.jp

- 職員数 (令和6年4月現在)
- 技術職 10名 事務職 4名
- (再任用等含む)
- 【技術職出身校】
- 宮崎大学、佐賀大学、宮崎県産業開発
- 青年隊、九州産業大学、延岡工業高校
- 福岡建設専門学校、第一工科大学

令和6年度 PROJECT

道路改良、トンネル橋梁メンテナンス、道路河川維持、
公共土木施設災害復旧、自然災害防止、
まちづくり(都市計画)、建築行政、公営住宅管理、
高速道路建設促進対策、各種調査計画策定など

センパイ職員の声 STAFF VOICE



暮らしやすい高千穂町のまちづくり！

WORK

建築行政に係る事務全般と町有施設の新築・改修など施設所管課と協議し、設計・工事発注・現場管理を行います。また住宅の耐震化やリフォームについての補助事業も行います。

MESSAGE

建築担当をしています。
主に建築基準法に基づく確認申請等の受付業務や、高千穂町が所有する建築物の新築や改修の設計・工事監理を行います。現在は、中学校移転新築のプロジェクトが始動し、開校に向けて取り組んでいます。
建設課では道路や河川の整備、まちづくり(都市計画)、建築物の整備など業務は多岐にわたりそれぞれの技術者がハード面の整備を行っています。あなたの知識と技術を生かして、高千穂町で新たな一歩を踏み出ませんか。



黒木 稜平
平成28年度入庁

高千穂町の安心安全な生活を支える！

WORK

高千穂町が管理する道路や河川に関する町民からの相談に応じながら道路保全、改良、災害復旧事業を実施します。

MESSAGE

入庁して今年で4年目になります。道路保全係として道路や河川の災害復旧事業、道路改良事業、維持管理事業を担当しています。
全国的にも有名な神話の里高千穂町には毎年たくさんの観光客の方が来られます。高千穂を訪れる方がアクセスに利用する道路、また高千穂町民の方が普段から生活のライフラインとして利用する道路を整備していくのが仕事です。
自分の計画したものが形になり、何十年と残っていくのが技術者としてのやりがいと喜びだと思います。
神話の里で理想のまちを作っていくあなたを待っています。



伊藤 真澄
令和3年度入庁

業務内容

一般土木・建築の設計に関する工事・監督、施工管理及び道路・河川・都市計画・建築各種手続きの窓口を担当します。

協働！



Project 1 道路改良・道路維持保全

① 道路改良

国・県の補助金を活用し地域要望に応じた利便性の高い道づくりに取り組んでいます。



② 道路維持保全

道路の傷みや排水不良個所の改修、交通安全施設の設置など使いやすい道路施設を目指しています。
また、老朽化する橋梁・トンネルなど重要な道路施設について定期的に点検調査を実施しており必要なメンテナンスを行い長寿命化とコスト削減を図っています。



Project 2 まちづくり

高千穂町は宮崎県内有数の観光地であります。住民の生活利便性向上はもとより、訪れる観光客の皆さんの満足度の向上を図るため、まちなかの歩行空間や魅力的な観光スポットの創出を官民協働で取り組んでいます。観光客がまた来たい、また地域の人が誇れる高千穂のまちづくりを目指しています。



Project 3 高速道路建設促進

現在高千穂町内では国土交通省により九州中央自動車道「五ヶ瀬高千穂道路」「高千穂雲海橋道路」が事業化になっており一部トンネル工事が始まっています。高千穂町も早期着工完成のため提言活動や沿線住民の方々との連絡調整を行っています。





農地整備課 農業土木



0982-73-1211



nouchi@town-takachiho.jp

職員数

(令和6年4月現在)

技術職 5名 事務職 4名

【技術職出身校】

宮崎県産業開発青年隊、琉球大学
熊本工業大学、熊本大学

令和6年度 PROJECT

用水路改修工事、畦畔ブロック・法面ステップ支給、
営農飲雑用水施設整備、集落道改良工事、交流施設改修工事、
耕地災害復旧事業、農地・農業用施設災害自力復旧補助金、
小水力発電事業、多面的機能支払交付金、
測量設計委託業務など

センパイ職員の声 STAFF VOICE

生産基盤から農家を支える！

WORK

事務職として入庁して11年目、農地整備課は5年目になります。
地元農家や用水組合からの相談に応じながら、用水路整備、ほ場整備、災害復
旧などの事業を実施します。技術職が設計をし、事務職はその設計額を基に予
算を執行します。

MESSAGE

山間部である本町の用水路は山の等高線に沿うように作られていて、その長
さは500kmにも及ぶと言われています。この山腹水路は明治から先人達が苦勞
の末作り上げたもので、世界農業遺産に認定された要因の一つでもあります。
農家の経営と生活を支える用水路ですが、劣化したものを整備し直すには膨大
な費用がかかり、地元農家だけでは負担が大きくなります。当課では、こうい
った農家の困りごとを、国・県の補助事業を活用しながら手助けしています。



木野 唯可
平成26年度入庁

インフラから支える高千穂の未来！

WORK

今年の4月から新規採用で入庁しました。
防災をメインに、事業者や地域住民の人達と直接工事現場で調査・打ち合わ
せをして文書等を作成し、スムーズに農地・施設等の整備が行えるよう取り組ん
でいます。

MESSAGE

農地整備課は、農地・施設（農道・水路等）の基盤整備課です。
人が生きていく上で欠かせない「水」を農道・水路整備の点からアプローチ
し、つなげる仕事です。
高千穂町の産業の中核は農業で、私自身も兼業農家として米を育てておりま
す。「水」からつながっていく食の点からも、まちとそこに住む人達を支えてい
きたいです。



永迫 康嗣
令和6年度入庁

業務内容

農業土木に関する工事の設計・監督、施工管
理を担当します。

協働！



Project 1 小水力発電事業

令和6年5月に運転を開始した「畑中（はたけなか）小水力発電所」の運営に町独自で取り組みます。
農業用用水路の水を活用していることから、売電収入は町内の用水路などの農業用施設の維持管理費の
助成や、地区内の環境整備費等に充てる予定です。再生可能エネルギーの有効活用により、地域活性
化や「持続可能な開発目標」SDGsに繋がる取り組みを行います。



ヘッドタンク（取水口）



発電所（建屋）



クロスフロー水車（発電機）

Project 2 農業水路等長寿命化防災減災事業

高千穂町の農業基盤である用水路等の農業用施設の整備や、維持管理費・労力節減のための施設の更
新、遠隔操作システムなどのICT化にも取り組みます。
世界農業遺産にも認定された棚田や山腹水路等の中山間地域における農業システムを、次の世代に継
承していくためにも、これらの事業は重要な役割を担っています。



用水路改修（I型水路）



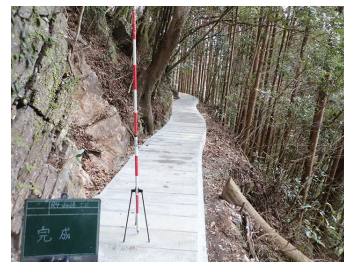
取水・転倒ゲート（改修）



日本の棚田百選
（栃文・尾戸の口）

Project 3 中山間地域農業農村総合整備事業

農業生産基盤である用排水路、農道、ほ場の整備や、生活環境基盤となる営農飲雑用水施設（水道施
設）、集落道の改良、交流施設などの整備を行っています。宮崎県と連携し総合的に事業を行うこと
で、農業・農村の活性化や地域における定住の促進、国土・環境の保全につなげています。



農業用排水路



農業用排水路



営農飲雑用水施設（配水池）



農林振興課 林業土木



0982-73-1208



nourin@town-takachiho.jp

職員数

(令和6年4月現在)

技術職 3名 事務職 14名

【技術職出身校】

宮崎大学、第一工科大学

令和6年度 PROJECT

林道施設整備事業
林道施設維持管理
林道施設災害復旧事業
治山施設整備事業
各種調査・計画策定業務 など



センパイ職員の声 STAFF VOICE

高千穂の林業をインフラから支える！

WORK

林道整備とその維持管理や災害復旧、治山事業などについて国や県との調整・支援をいただきながら事業をすすめています！

MESSAGE

令和6年度より林業土木の世界に初めて飛び込みました。
宮崎県は スギ素材生産量 日本一であり、高千穂町においても森林路網等のインフラ整備により林業を支えています！
標高の高い林道からの眺めは雄大で素晴らしいですよ☆



中西 裕一
平成19年度入庁

山を切り拓く、道をつくる、地域をつなぐ！

WORK

農林振興課 林業土木係として、早3年目になりました。
工事担当として、地域の方の意見聴取や、工事現場の調整、また県担当者との協議など、森林整備に関する業務に携わっています！

MESSAGE

私が所属している林業土木係では、林道の開設工事があります。Googlemapに自分たちがつくった道路が表示されると楽しいです。山が好きで、地域に貢献したいなら「のうりん」へ！



甲斐 優一
平成24年度入庁

業務内容

林業土木に関する工事の設計・監督、施工管理を担当します。

頑張る！



Project 1 林道施設整備事業

民有林林道を整備することで林道を利用した木材搬出、又林道の整備、維持管理を行う事により森林所有者を山へ入りやすくすることで、木材などの林産物の計画的な生産につながり、山村農林業の振興を図るとともに持続可能な林業・木材産業づくりを目的として行います。



Project 2 治山事業

森林の維持造成を通じて山地における地震や豪雨等に起因する災害から町民の生命・財産を保全し、また水源涵養、生活環境の保全形成を図る事業で、山腹崩壊地の復旧や落石防止対策としての山腹工事、荒廃した溪流での治山ダム設置工事、地すべり防止工事等を行っています。



Project 3 森林基幹道 高千穂・日之影線

この計画区域は、杉を中心とする人工林が多くを占めていますが、幹線となる道路が整備されておらず、木材の搬出等に支障を来しています。また、当該地域では集落が点在しており、これまでの台風や豪雨等の自然災害により道路が分断され孤立状態に陥った事もあり、非常時の迂回路としての機能や、生活環境の改善に大きな効果が期待できる路線の整備を宮崎県と行っています。





上下水道課

水道（上水道 簡易水道）
下水道



0982-73-1209



suidoh@town-takachiho.jp

- 職員数 (令和6年4月現在)
- 技術職 6名 事務職 7名 (再任用等含む)
 - 【技術職出身校】
 - 宮崎大学、長崎大学、九州産業大学
 - 宮崎県産業開発青年隊
 - 九州理工専門学校

令和6年度 PROJECT

水源・浄水場運転管理、水道施設点検、水質検査
 水道管布設設計・布設工事、水道管修繕、水道管更新
 漏水対応、下水道処理場運転管理、下水道施設点検
 下水道管設計・布設工事、下水道施設修繕、下水道施設更新

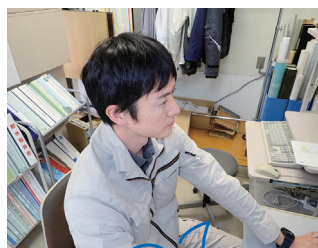
センパイ職員の声 STAFF VOICE



安全安心、安定した水道水の提供を

WORK

毎日、水道施設の点検を行い水道水の安定供給に努めています。また水道施設更新計画に基づき、古くなった施設を新しくするための設計、工事を担当しています。



安在 敬祐
平成19年度入庁

MESSAGE

水道の仕事は「生きた知識」を身につけることが出来、働いてるうちに知識の幅がどんどん広がっていくという楽しみもあります。

笑いの絶えない明るい職場で一緒に働きませんか。

専属配置 3年目です。



業務内容

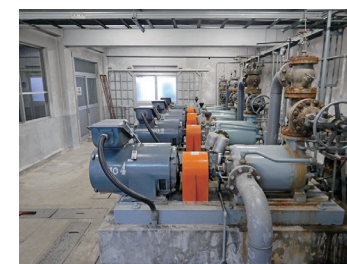
水道・下水道に関する工事の設計・監督、施設の運転・維持管理を担当します。

協働！



Project 1 水道施設更新計画

水道管や浄水場等の水道施設は年々老朽化が進んでいます。また、近年多発し、今後も大規模地震の発生が懸念される中、水道施設の耐震化も遅れています。今後の水の安定供給の為に、水道施設の更新・耐震化が必要です。水道の将来を見据えた、長期的で効率の良い更新計画を基本に工事を進めていく予定です。



Project 2 広域化、共同化の検討

人口減少が著しい山間部や小規模市町村では、施設の運転管理ができない、施設の更新ができない、施設が過剰になる等、各事業の運営が将来的に成り立たなくなっていく可能性があります。近隣自治体や同種の事業で施設や業務、運営を広域化、共同化することで、効率的で継続的な施設運営ができる様、検討していきます。



Project 3 技術の継承

上水道、下水道とも、基本的に停止できない施設の維持管理、運転を行っています。継続、安定的な施設管理の為に、施設の詳細に精通した職員が継続的に働くことが必要です。現在1名の技術職員が水道専門職員として水道専従で配置されています。今後も継続的に専門職員の配置を検討しています。

また、定年退職した技術職員を再雇用し、技術的継承にも取り組んでいます。

